

大糸線活性化協議会の取組方針について

1 基本・実施方針

- ◆設立目的 J R大糸線(糸魚川駅～信濃大町駅)の活性化を図るため、関係自治体と鉄道事業者が相互に連携することによって、利用促進に関する取組活動を推進し、沿線地域の活性化に寄与することを目的とする。
- ◆基本方針
 - ◎ J R西日本、J R東日本との協力・連携 - **大糸線車両の活用、広告・宣伝力の活用**
 - ◎ 新潟県、長野県との協力・連携 - **広域的な連携体制**
 - ◎ 糸魚川市、小谷村、白馬村、大町市との協力・連携 - **地域に密着した連携体制**
- ◆実施方針 (1)「生活利用」の促進 (2)「観光利用」の強化 (3)「地域連携・協働」の仕組みづくり (4)「安全・安心・快適」な利用環境づくり

2 事業概要

- (1) **生活利用** ①潜在利用者への働き掛け、新規利用者の開拓 ②鉄道とバス（自家用車）との乗継利用の促進
- (2) **観光利用** ①沿線の観光魅力や集客力の創出と向上 ②沿線の観光魅力の情報発信 ③Hakuba Valleyと連携した観光振興 ④訪日外国人の誘客促進や鉄道ファンの取り込み ⑤車両自体の観光魅力や輸送サービスの創出と向上
- (3) **地域連携・協働** ①沿線住民のイベント利用促進 ②小中学校等の行事利用促進 ③利用促進団体の育成 ④沿線地域の教育資源を活用した体験学習
- (4) **安全・安心・快適** ①高齢者等が利用しやすい環境づくり ②沿線目的地の最寄り駅や乗換方法の分かりやすい案内

3 事業展開のイメージ

